

平成 24 年度中国・四国地区国立大学法人等技術職員 組織マネジメント研究会参加報告

機械系 一柳 雅則

主 催：国立大学法人鳥取大学
研修期間：平成 24 年 8 月 30 日（木）～8 月 31 日（金）
研修会場：鳥取大学 鳥取キャンパス

1. はじめに

本研究会の目的は、全国の大学等における技術職員組織の運用事例や他業務領域での研究事例を通して、中国・四国地区の国立大学・高専に所属する技術職員の組織マネジメント能力の向上や技術支援体制の機能化に資することとされている。今回は国立大学法人および高等専門学校 20 機関から 45 名の参加があった。以下に研究会の内容について報告する。

2. 報告事項

研究会初日は講演、二日目は講演およびパネルディスカッションが行われた。

<第一日目>

講演 1 「早稲田理工の技術系職員組織」

早稲田大学理工学術院統合事務・技術センター技術部
教育研究支援課長 細井 氏

講演 2 「都城高専における技術組織と技術職員の業務と待遇改善は？」

国立都城工業高等専門学校技術センター
総括 川崎 敬一 氏

講演 3 「技術組織における人材の育成」

名古屋工業大学技術部
技術企画課長 玉岡 悟司 氏

講話「鳥取大学技術部長より」

鳥取大学
技術部長 井藤 久雄 氏

<第二日目>

講演 1 「鳥取大学技術部の組織化と現状」

鳥取大学
統括技術長 石原 永伯 氏

パネルディスカッション

技術職員組織のマネジメントに関する質疑応答が行われた。

パネリスト：細井 肇、川崎 敬一、玉岡 悟司、石原 永伯各氏および板木 紀久氏（鳥取大学）、
中尾 三徳氏（津山高専）